

センターニュース Center News

私たちは、質の高い医療の実践を通して社会に貢献します。

発行者／帝京大学ちば総合医療センター 千葉県市原市姉崎3426-3 TEL.0436-62-1211(代表)
URL <http://www.med.teikyo-u.ac.jp/~chiba/>

Vol.133
2024年11月



外来診療の手続きについて

■診療科目(23科目)

内科 循環器内科 脳神経内科 外科 整形外科 産婦人科 小児科 眼科 耳鼻咽喉科 皮膚科
泌尿器科 メンタルヘルス科 放射線科 脳神経外科 麻酔科(※) リハビリテーション科
心臓血管外科 形成外科 歯科口腔外科 消化器外科 病理診断科 消化器内科 救急科

■初診の方法(当センターに初めて受診される方)

本館1階、初診受付にて診療申込書をご記入のうえ、保険証(紹介状・各種公費負担受給者証をお持ちの方は一緒に)・身分証明書(写真付き)を添えてお申し出ください。

受付時間 平日8:30～14:30 ※形成外科・歯科口腔外科・整形外科 8:30～11:30 / 脳神経内科 水曜日 11:00～
(休診:皮膚科 火曜日/形成外科 火・木曜日/整形外科 水曜日/脳神経外科 木曜日/歯科口腔外科 金曜日)
メンタルヘルス科 水曜日午後/脳神経内科 火曜日/眼科 木曜日

土曜日8:30～11:30 ※脳神経内科・歯科口腔外科・形成外科 8:30～10:30 (形成外科は急を要する疾患のみ)
(休診:整形外科・皮膚科・眼科)

眼科 完全予約制 / 皮膚科 初診患者は完全予約制 / 整形外科の土曜診療は原則予約制

初診受診についてお知らせ

眼科では医師の減員に伴い初診患者さんにつきましては、他院より紹介状をお持ちの患者さんのみの受付とさせていただきます。
皮膚科は他院の医師より当センターの医師へ受診の確認をした患者さんのみとなります。
ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

選定療養費についてのお知らせ

初診時選定療養費…7,700円(税込)	再診時選定療養費…3,300円(税込)
紹介状を持たずに当センターを初診で受診される場合に、保険診療分と別途ご負担いただく費用	病状が安定し、当センターがかりつけ医への紹介を申し出ても、引き続き当センターを受診希望される場合に、保険診療分と別途ご負担いただく費用

■再診の方法(2回目以降の診察の場合)

再来受付機にて受付後各々の受診科の受付に診察券と受付票をご提出ください。
再来受付機の受付は診察券が必要となりますので、必ずご持参ください。
受付時間については、予約制となっている科がありますので、受診されている科の受付でご確認ください。

■休診日 日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)・創立記念日(6月29日)

交通経路ご案内

電車

- JR内房線「姉ヶ崎駅」東口下車、駅前からバス停①番のりば「帝京大学総合医療センター(青葉台)」行きで約15分。

お車

- 東京方面から館山自動車道市原出口(大多喜・勝浦方面へ出て、国道297号バイパスを姉崎方面へ右折)から10分。
- 木更津方面から、館山自動車道姉崎袖ヶ浦出口から約15分。

帝京大学ちば総合医療センター

院内案内板

至東京 至千葉・東京 至五井 至長浦 至鴨川 至木更津 至姉崎・袖ヶ浦I.C.

市原市役所 市役所通り 市原I.C. 五井駅 国道16号線 自動車教習所 信金 ガスト 信金 博全社 ケンタッキー 変電所 姉崎神社 県立姉崎高校 信金 ミニストップ GS ホンダ 平成通り

病院行きバス停 (東口バス乗場①番)

JR内房線 姉ヶ崎駅

院内災害訓練および 大規模地震医療活動訓練 参加報告

救急科・医師・日本DMAT
横井 健人

令和6年度院内災害訓練および政府主催の大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)が9/28に行われました。院内災害訓練はコロナ禍もあったため11年ぶりに模擬患者さんの参加やテント設営、救急外来での診療、災害対策本部設置などを実災害を想定して行いました。当日午前中に医師、看護師、事務職員、技師、栄養部職員など計50名以上が参加し、模擬患者さんは地元の青葉台町内会の方々や帝京平成大学の学生さんがボランティアで参加してくれました。災害発生から約2時間の初動訓練を行いましたが、予想通り様々な課題が出てきたので事後検証をしっかりと行い今後に生かし、来年度以降もこうした実動訓練を年1回以上継続して行っていきたいと考えています。

政府訓練は毎年場所を変えて内閣府主催で国、地方公共団体が連携して行われ、今回は首都直下型地震により、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県が被災地として行われました。当院も複数回の事前会議などに参加し、院内災害訓練と政府訓練をリンクして行うことを計画して準備を進めました。当日午後から、午前中の院内災害訓練の設定を引き継ぐ形で政府訓練に参加しました。院内のDMAT(災害派遣医療チーム)や災害支援ナース、事務職員などが参加し、千葉労災病院へのDMAT派遣訓練や来院していただいたコンローラーの先生や2隊の支援DMATと合同で訓練を行いました。充実した訓練を行うことができ、参加者はそれぞれ災害時医療に対する思いを新たにしました。

当院は災害拠点病院に指定されており、災害時救急医療の中心となる病院です。今年は年初から能登半島地震が起こり、当院からもDMAT2隊や災害支援ナースを派遣して災害支援活動を行ってきました。今後もいつ来るかわからない大災害に備えこうした訓練を継続して行い、有事の際には少しでも市原市や被災地の人的被害軽減を目指していきます。来年度は北海道・青森県で政府訓練が予定されており、当院からも訓練参加を予定しています。

大規模地震時医療活動訓練に 参加して

リハビリテーション部・理学療法士・日本DMAT
鈴木 海斗

9/28に行われた大規模地震時医療活動訓練に参加しました。首都直下型地震で市原市は震度6を想定して訓練が行われました。訓練の準備で、市原市内の各病院へ施設情報の聞き取り調査を行いました。当日は、市原市DMAT活動拠点本部の千葉労災病院で業務調整員のリーダーとして参加しました。主な役割は、混乱状態で大量の情報が飛びかう中で必要なものを選別し、本部長に報告して判断を仰ぐことでした。当初は情報の出どころやいつ届いたものかわからず非常に苦労しましたが、時間とともに役割分担が明確になりました。DMAT隊員としての経験が乏しく、活動当初は非常に難渋しましたが、周囲のサポートを頂きながら活動を行いました。

今回の訓練では、医療体制の整備が主な活動内容でしたが、実災害では福祉施設の支援や在宅酸素療法、透析を導入している患者の調整も必要になります。平時から市内災害拠点病院で災害時の対応策を考えていき、市原市民を1人でも多く救えるように体制を整えていきたいと考えています。

大規模地震訓練参加報告

8B病棟(看護部 災害看護チーム)・日本DMAT
鈴木 彰悟

今回、市原地区で震度5強の首都直下型地震を想定した訓練を行いました。自分はトリアージセンターにて、来院された模擬患者に対して1次トリアージを行い、指揮所へ報告をし、各エリアへ振り分ける役割を担当しました。DMATの資格を取得してから1月に日本DMATから要請があり第5次隊として石川県の輪島市にて活動をし、そして今回この院内訓練へと参加しました。院内でのこのような大規模な訓練への参加は初めてであり、役割分担や報告などで上手いかわい部分があったり、トリアージで判定に迷うなど様々なトラブルがありました。実際に災害が起きた際は、来院される患者さんも多く、これ以上に混乱することが考えられるため、より迅速な判断が求められます。今回訓練を行ったおかげで上手いかわい部分が多くありましたが、今後の課題や改善点などが見えてきたので、このような訓練の継続した実施、またその他訓練へと参加をし、災害時にはDMATとして先頭に立って行動ができるよう、日頃から備えておく必要があると感じました。

大規模災害訓練参加を通して

救命救急センター(看護部 災害看護チーム)・千葉県DMAT
山田 恵美

首都直下型地震を想定した大規模災害訓練に参加しました。約50名の多職種とボランティアの大学生、地域の方々のご協力を得て実践的な訓練となりました。私はトリアーエリアで多数傷病者を受け入れて治療の優先度を判定するトリアージ(傷病者のふるいわけ)を行い、各エリアへ引継ぎを行いました。それぞれが具体的な流れを知ることにより災害時の混乱に備える有意義な訓練となりました。

当院は災害拠点病院として被災時は円滑な患者受け入れ態勢の構築や県内災害現場等における医療活動を行わなければなりません。私は千葉県看護協会の災害支援ナースであり千葉県地域災害派遣医療チーム(CLDMAT)の一員です。平時からさまざまな専門職と連携しながら知識や技術を駆使して看護活動を行えるよう日々精進していきたいと思います。

有事の災害拠点病院として

外来・患者支援センター 師長(看護部 災害看護チーム)
岡田 美奈子

9月28日に大規模災害訓練を実施しました。私が担当した部署は、災害対策本部で、看護部長と一緒に、「院内の職員の状況や、建物や設備、ライフラインの状況」「院内のベッドの空き状況や、手術室の稼働状況、その他検査部門の把握」「傷病者が安全に素早く治療を受け、入院できるよう調整する」など、院内外のすべての情報が集まる場所です。私は主に入院患者の受け入れ調整や、手術や血管造影などの検査の調整を行いました。災害時は通常の診療と異なり、多数の傷病者が押し寄せる中で、重症度に応じてエリアを分けるトリアージを実施し、各エリアでは運び込まれる患者の情報を正確に把握し検査や治療を行います。各エリアで診断や治療の目的が付いた患者は、災害対策本部に情報が入ります。災害対策本部は、各エリアの状況や院内の患者様や、職員の状況を把握します。この訓練を通じて、院内はもちろん、地域の関係機関との連携も重要と感じました。今後もこのような訓練を重ね、有事の際は災害拠点病院としての機能が果たせるように、知識や意識を高めていきたい思います。今回の訓練で、ご協力いただいた地域住民の皆さまや学生さん、ありがとうございました。



看護専門外来について

【産婦人科外来部門の紹介】

帝京大学ちば総合医療センター産婦人科外来では、母性看護の専門性に特化した看護部主体での看護外来を運営しています。ご希望の方は、産婦人科外来までお問い合わせ下さい。



助産外来

妊娠24週以降で、医師が順調に経過していると判断した妊婦のうち、助産外来を希望される方に、助産外来を実施しています。助産外来では、妊娠・出産に対しより細やかな支援を行うため、助産師が妊婦健診・保健指導を行っています。妊産婦ひとりひとりがリラックスした環境の中で、安全で快適なマタニティーライフを送れるようお手伝いすることを目的としています。

母乳外来

当センターで出産された褥婦さんを対象に、母乳外来を開設しております。「母乳栄養で頑張りたい、乳房・乳頭のトラブルが心配…」など、母乳に関するお悩みに対して、それぞれの思いに寄り添った支援を心掛け、国際認定ラクテーションコンサルタント(IBCLC)や日本看護協会認定アドバンス助産師が中心となってお手伝いします。

産後2週間健診・すこやか親子相談室

産後の体調やメンタル不調、育児のお悩みなどに対応する産後2週間健診・すこやか親子相談室を開設しております。助産師が中心となり産後のすこやかな心身の回復や子育て応援のためにお手伝いしていきます。すこやか親子相談室は相談料有料、産後2週間健診はお住まいの市町村での公的支援をご確認ください。

がん相談外来

がん患者さんの診断時からサポートを充実することを目標に専門的に学んできた緩和ケア特定認定看護師とフェルディ式リンパドレナージュセラピストが産婦人科外来包括5A 病棟に所属しています。婦人科がんの患者看護にも母性看護者としてがん患者の日常生活でのお手伝いもしたいと心がけております。

第41回 千葉県看護研究学会において 優秀賞を受賞しました

産婦人科外来包括5A病棟

2年の研究成果を今後に繋げます



千葉県看護協会主催の2024年度第41回千葉県看護研究学会において「A病院における産後2週間・1か月健診でのメンタルヘルスクリーニングの実態～産後のメンタルヘルス支援の取り組みと今後の課題～」が優秀賞を頂きました。

アンケート収集から研究発表には約2年かかりましたが、今回このような素晴らしい賞を頂けたこと、研究に協力してくださった、当センターで分娩された褥婦の方々に感謝申し上げます。今回の研究で得られた結果をもとに、新たな研究に繋がられるよう今後も努力していきたいと思います。ありがとうございます。



11月のイベント

●11月3日「文化の日」

「自由と平和を愛し、文化をすすめる」という意味が込められている文化の日。

音楽、絵、本、伝統工芸など様々な文化に触れてみてはいかがでしょうか？



●11月15日「七五三」

男の子は数えで3歳と5歳、女の子は3歳と7歳の年に成長を祝って参詣します。由来は1681年11月15日に上野国館林藩主である徳川徳松の健康を祈って始まったとされる説が有効です。



●11月23日「勤労感謝の日」

働く人々の勤労に向けて感謝を示す日。また、自分を労わる日として美味しい秋の味覚を楽しむのも良いですね！



例年より長かった暑い毎日もうやく過ごしやすい気候になってきましたね。
2024年も残り2ヶ月、皆さま健やかにお過ごしください。

11月の旬の食材

さつまいも

豊富な種類があるさつまいもは、秋の味覚の代表格です。さつまいもには、豊富な食物繊維・ビタミンC・カリウムが含まれており、腸内環境を整えたい方、血圧や血糖値が気になる方にもおすすめの食材です。



白菜

鍋料理など、様々な活用法のある白菜は、11月頃から旬の食材です。白菜のほとんどは水分で出来ている為、カロリーが低くクセがないため、様々な料理に使える万能野菜です。



長芋

長芋は、11月が旬の食材です。芋類なのでカリウムを豊富に含んでおり、長芋のぬめり成分には、たんぱく質の消化と吸収を促進する作用があります。アレルギーのある方もいますので注意が必要です。



栄養部だより

担当 時田 美穂



母乳外来のご案内

こんな症状でお悩みではないですか？

- おっぱいが張って痛い
 - 熱をもっている
 - 乳首が切れた
 - おっぱいから膿のようなものが出ている 等
- こんなときはご相談ください！

母乳外来

(保険 初回1500円・2回目以降450円 計4回まで)

当院産婦人科外来で行います。赤ちゃんと一緒にお願いします。

助産師が授乳・育児の相談や乳房ケアを行います。

必要時、医師の診察や処方等もありますのでご安心ください。

問い合わせ先

産婦人科外来 (代表 0436-62-1211)



教えてドクター

小児科
南谷 幹史

帝京ちば
小児科って
何やっているの？



①プライマリ・ケア診療

子どもたちの心身を二人の人間として総合的に診療し、日常的などんな訴えや悩みにも対応します。身近でかかやすい、幅広く相談にのれる総合的な医療を提供することを大事にしています。

当院小児科は地域医療を担う重要な役割があり、プライマリ・ケア診療と専門的診療を行っています。他に、市原市の1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、時間外小児二次救急当番にも対応しています。

②専門医療

当院小児科では、概日リズム睡眠障害と内分泌診療の専門診療を行っています。概日リズム睡眠障害とは体内の睡眠・覚醒リズムが昼夜の明暗サイクルと一致していないときに起こり、遅刻や不登校の二因になるばかりではなく、全身の倦怠感や立ちくらみを生じることがあります。行動生活習慣の修正を促す適切なアドバイスと薬物療法により、睡眠・覚醒リズムの再調整のお手伝いをいたします。

内分泌診療では、背が低い、思春期が早い、O脚、口喝多飲多尿を認めるお子様の診療、新生児スクリーニングの精密検査に専門的に対応しています。



ドクター紹介

- ①専門分野
- ②趣味
- ③患者様へのメッセージ



形成外科助手
鈴木 孝太

- ①形成外科
- ②読書
- ③10月から就任しました。形成外科の立場から皆様の悩みごとにお力添えできたらと思います。なんでも気軽に相談ください。よろしくお願いします。



眼科助手
角田 大尚

- ①眼科
- ②漫画ゲーム
- ③2024年10月より赴任いたしました角田大尚(すみだ ひろたか)と申します。微力ではございますが、地域の皆様の見え方や目に関するお悩みを改善できるよう日々診療に邁進していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



内科助手
高村 悠里亜

- ①糖尿病内分泌代謝内科
- ②旅行、音楽鑑賞
- ③令和6年10月より赴任いたしました高村悠里亜と申します。地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう日々邁進いたします。どうぞよろしくお願いいたします。